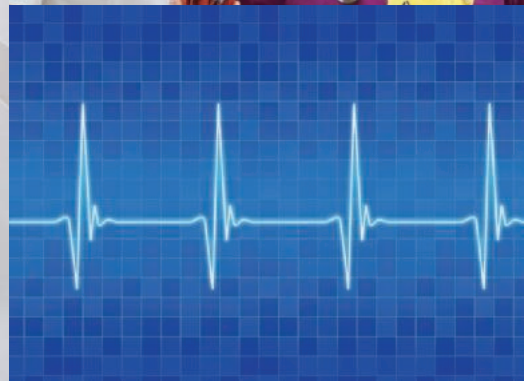




き ら り

vol.25
2020年7月



巻頭言	
より充実した小児医療を目指して	2
地域への情報発信	
SPECT-CT装置の導入について	3
「保険歯科矯正外来」及び「顎変形症・矯正歯科外来」開設のご案内...	3
診療ドクター紹介	
小児外科 ～小さな命を守るために、全力で対応する～	6
連携医紹介	
おだけ内科循環器科・すみれこころのクリニック	7
連携室ニュース	
新型コロナウイルス感染症に対する取り組み	8
「第3回 在宅医療連携研修会」開催中止のお知らせ	8

特集 4-5

小児循環器内科

～こどものために、
最適なチーム医療を提供する～

より充実した 小児医療を目指して

院長補佐（兼）小児在宅医療支援
センター長（兼）こどもセンター長
（兼）小児科 主任科部長

よ ね た に ま さ ひ こ

米 谷 昌 彦

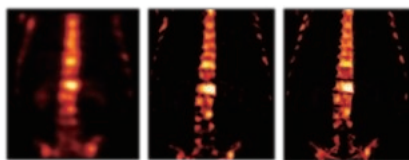


当院では2016年7月の開院以来、この地域におけるこどもたちの健康を守るための基幹医療施設として、専門的かつ高度な小児医療に取り組んでまいりました。新生児から成人に至るまでの小児期の患者さんに対して院内の関連診療科が連携して総合的な小児医療体制を提供しています。小児の循環器疾患については、小児科、産婦人科、循環器内科などが協力し合って、胎児から新生児・小児、そして成人への移行まで切れ目のない循環器診療ができるような体制を構築してきました。心臓血管外科では、手術の必要な先天性心疾患などに対して多岐にわたる心臓手術を行うようになりました。このような歩みを進めながら本年4月からは小児循環器内科の新たな開設に至りました。既に小児のカテーテル検査・治療、産科外来での胎児心エコーも積極的に行っております。出生前に診断がついた場合にも出生からその後の治療もできる限り当院で完結できるような診療体制を整えています。その他の小児の診療についても、小児外科はもとより、形成外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、眼科、整形外科などの各診療科が協力しあって総合的に対応しています。小児科に関しては、新たに小児気道疾患にも積極的に対応するようになり、喉頭気管気管支鏡検査を用いた新生児から小児の先天性・後天性気道病変全般の診療や気管切開児、在宅人工呼吸器患者のフォローアップを行うようになりました。アレルギー疾患については、アレルギー専門医教育研修施設に認定されており、2名のアレルギー専門医を中心に日帰り入院による食物負荷試験やアレルゲン免疫療法などを積極的に行っています。また、2017年度より小児在宅医療支援の一環として、重症の小児患者を対象とした空床利用型の短期入所（レスパイト）事業を始めています。小児がん連携病院（類型3）や兵庫県児童虐待防止ネットワーク事業の地域拠点病院にも認定されました。これからも「いのちの誕生から生涯にわたって」地域みなさまに頼られる病院でありますよう努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

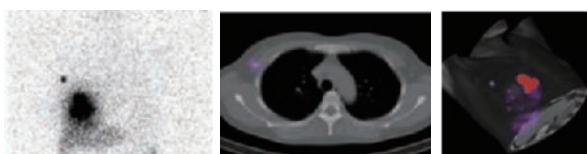
SPECT-CT装置の導入について



本年8月より、SPECT装置に代わりSPECT-CT装置を導入致します。
この装置は従来機と比べ、CT装置（16列マルチスライス）を装備しているため、画質が向上することはもちろんCTとのFusionを行うため、解剖学的位置が分かりやすくなります。



- 左が従来機の骨シンチ
- 中がSPECT-CT装置の骨シンチ
- 右がCT装置と骨シンチのFusion



- 左は、従来のセンチネルリンパ節シンチ
- 中は、CT装置とセンチネルリンパ節シンチのFusion
- 右は、CT装置とセンチネルリンパ節シンチのFusionを3D化させたもの

「保険歯科矯正外来」及び「顎変形症・矯正歯科外来」開設のご案内

このたび加古川中央市民病院歯科口腔外科では新たに専門外来として「保険歯科矯正外来」及び「顎変形症・矯正歯科外来」を開設する運びとなりました。東播磨地域をはじめとした兵庫県西部周辺地域の口唇・口蓋裂をはじめとした先天性疾患や顎変形症に起因する不正咬合や咀嚼障害、構音障害等、顎口腔機能のトラブルを持った患者さんの診療のお役に立ちたいと考えています。

◆ 特 色 ◆

「保険歯科矯正外来（仮称）」では出生直後のHotz床やNAMなどの術前顎矯正治療から始まり、発語が開始する時期には言語聴覚士による構音評価を経て必要に応じPLPを制作し言語治療の補助を行います。その後は永久歯の萌出状況を確認しながら適切な時期に歯科矯正治療を開始します。また「顎変形症・矯正歯科外来」は兵庫県下で初の「口腔外科」「矯正歯科」「形成外科」が連携しチームアプローチを行う「顎変形症専門外来」として開設いたします。明らかに骨格的な要素の強い不正咬合に対し術前矯正治療から外科的矯正治療、術後矯正治療、保定まで一貫した治療を行います。矯正歯科専門医の先生方からの骨切り術のみのご依頼にも対応いたします。

◆ 診療分野 ◆

口唇裂・口蓋裂をはじめとした先天性疾患に起因する咬合異常、構音障害など
顎変形症
顎顔面外傷受傷後の咬合不全
顎関節疾患に起因する咬合不全
睡眠時無呼吸症に対するOral Appliance制作、外科的矯正治療など歯科矯正治療一般およびセカンドオピニオン



◆ 診療体制 ◆

現在月曜日、木曜日の午前に初診・再診外来を設けています。外来への予定の御紹介は地域連携室を通していただきますようお願いいたします。緊急的な診察が必要な場合やご不明な点がある場合はお手数ですが、まずは電話にてご相談ください。

小児循環器内科

～こどものために、最適なチーム医療を提

2020年4月から小児循環器内科が開設されました。先天性心疾患、不整脈、心筋症、川崎病冠動脈後遺症など小児期の循環器疾患を対象としております。東播磨だけでなく播磨地域全域にいえことですが、小児循環器診療はこれまで神戸、尼崎、岡山などの他地域への依存度が高く、心臓手術などの高度医療のみならず日常診療においてもしばしば遠方まで通院を強いられる場面が多く、地域住民ならびにその対応に当たられる先生方にご不便を強いてきました。2016年に加古川中央市民病院となって以降、少しずつですが小児循環器疾患に対応する体制も拡充してきており、また循環器内科や産科などとの連携で小児期のみならず成人期の診療にもスムーズに繋いでいける体制が整ってきております。

少子化とそれに伴う病院小児科の集約化、労働規制、感染症対策など対応しなければならない課題が増えていく中で、全国的にも小児循環器診療は大学病院や小児専門施設への集約化が進んできております。総合病院では大都市圏を除いて非常に厳しい状況にありますが、少しでも多くの疾患を地域で完結できるようにすることを目標に、患者さんの満足を得られるように頑張りたいと存じますのでご支援をよろしくお願い致します。

小児循環器内科 主任科部長 藤田 秀樹



外来診療では、主に心雑音や胸痛、動悸などの精査、先天性心疾患や不整脈、心筋症、肺高血圧などの治療や経過観察を行っております。近隣関係医療機関の先生方からの御紹介のおかげで2019年度では、初診患者371人、再診患者1,473人受診されました。

検査としましては心エコー検査や心電図、運動負荷検査や心臓カテーテル検査などを行っており、2019年度の検査・治療実施数は、経胸壁心エコー検査：1,921件（*技師エコーを除く）、経食道心エコー検査：22件、運動負荷心電図（トレッドミル、エルゴメーター、CPX）：10件、ホルター心電図：104件、心臓MRI検査：1件、心臓カテーテル検査（治療含む）：33件、心臓カテーテル治療：5件となっております。

引き続き、小児科・循環器内科・心臓血管外科などの全面的な協力を得ながら、小児循環器疾患の診療にあたっております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

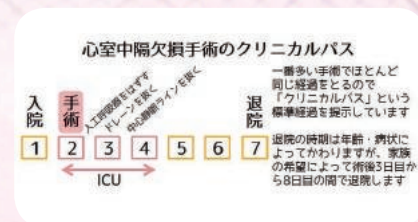
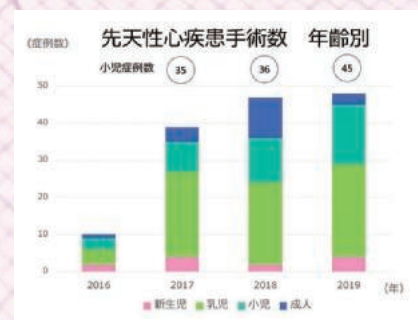
小児循環器内科 医長 上村 和也





胎児・新生児の診療について御案内させていただきます。当院は、胎児心臓超音波検査専門施設に認定されており、保険診療で胎児診断を受けて頂けます。最新の超音波機器を用い、ほぼ全ての先天性心疾患、不整脈、心筋症の診断が可能です。心疾患が疑われる場合のみならず、胎位の問題で心臓がよく見えない、心疾患の家族歴がありスクリーニングを希望されている場合でも、御紹介頂ければと存じます。新生児医療に関しましては、小児科の先生方と密接に連携できており、循環器科医・新生児科医両方の目線で、心疾患の赤ちゃんの診療を行っております。胎児診断があった患者さんに関しては胎児期から生後まで一貫した診療を行うことが可能です。最後に、小児科の中で循環器を専門とする医師はまだ少なく、患者さんや地域医療機関の先生方には御不便をおかけすることも多いかと存じますが、その状況を少しでも改善できるよう尽力して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

小児循環器内科 科副部長 佐藤 有美



小児循環器内科 × 心臓血管外科

新病院開院後、先天性心疾患手術を開始して3年が経ちました。心不全でミルクが飲めない3kg台の心室中隔欠損の赤ちゃんからファロー四徴症、房室中隔欠損、単心室など複雑心奇形で段階手術を必要とする患者さんまで多岐にわたる手術を行ってきました。大事なお子さんに心臓手術をしないと宣言されると親御さんは大変なショックを受け不安も大きいと思いますが、その気持ちに寄り添いつつ安全で確実な手術を提供できることを何より心がけています。クリニカルパスにより心臓手術後でも術後3日間で退院されることもめずらしくありません。急性期に高度な集中治療が必要な疾患はこども病院など他施設と連携しています。近年では成人期移行患者も増加しておりますが成人先天性心疾患学会認定暫定専門医を持つ現役心臓外科医は兵庫県下で当院の圓尾のみです。「いのちの誕生から生涯にわたって」患者さんのより良い人生をチームで支えたいと思っています。

心臓血管外科 科部長 圓尾 文子



小児外科

～小さな命を守るために、全力で対応する～

詳しくはホームページをご覧ください

加古川中央市民病院 小児外科

検索



やすふく まさお
安福 正男
こどもセンター 副センター長
(兼) 小児外科 主任科部長

加古川市民病院に2009年赴任してから12年目となりました。3人に増員されたので、機動力が上がりました。時間外でもご紹介ください。
月(PM)水木(AM)外来担当。

専門分野

小児外科
新生児外科

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医・指導医
日本小児外科学会小児外科専門医・指導医
神戸大学医学部臨床教授
厚生労働省認定臨床研修指導医
医学博士



ひさの かつや
久野 克也
顧問

2000年、加古川市民病院に初めて小児外科を開設し20年が経過しました。当科で手術後に成人期に達した移行期の患者さん達の診療にも力を注いでいます。
火(AM)外来担当。

専門分野

小児外科
新生児外科

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医・指導医
日本小児外科学会小児外科専門医・指導医
医学博士



なか お まこと
中尾 真
小児外科 科部長

東播磨地域の小児医療に粉砕砕身取り組み所存です。ご紹介お待ちしております。
月金(AM)水(PM)外来担当。

専門分野

小児外科疾患全般

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医
日本小児外科学会小児外科専門医・指導医
日本医師会認定産業医
厚生労働省認定臨床研修指導医
医学博士



さめじま よしと
鮫島 由友
小児外科 医長

兵庫県立こども病院で3年間経験を積み、2020年4月より加古川中央市民病院へ赴任いたしました。話しやすい雰囲気、わかりやすい説明を心がけております。どんな症例でもお気軽にご紹介ください。
木(PM)火金(AM術前)外来担当。

専門分野

小児外科

学会専門医・認定医

日本外科学会外科専門医
日本小児外科学会小児外科専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
厚生労働省認定臨床研修指導医

加古川中央市民病院 外来担当表 【病診連携医師(●…FAX予約 ◆…WEB予約)】

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
小児外科	中尾 真●◆	安福 正男	久野 克也●◆	(手術)	安福 正男●◆	中尾 真	安福 正男●◆	鮫島 由友	中尾 真●	(手術)

兵庫県で3番目の小児外科学会認定施設に指定され(現在5病院)、10年が経過しました。スタッフは、九州や東京で小児外科を修練した先生が2名加わり、3人に増員されました。それぞれ幅広い経験を有しており、これまでにない強力な布陣となり、これまで対応の難しかった緊急症例に対しても受け入れ可能になってきました。今後もNICU、小児センターの先生と連携を密にとりながら診療に当たり、東播磨地域の小さな命を守る為に全力を注いでいきます。



連携医紹介

当院と連携いただいている医療機関をご紹介します。

おだけ内科循環器科

診療科：内科／循環器内科／胃腸内科

別府のイトーヨーカドーから西200mの場所で開業していますおだけ内科循環器科の小武道雄です。父が昭和43年に小武医院を開設、平成10年私が継承し、名称を変更しました。平成26年には診療所の建て替えをおこなっています。この間、加古川中央市民病院には大変お世話になっており循環器内科のみならず、色々な診療科に紹介させていただいています。紹介は全例インターネット予約で行っています。当方が夜間・土日でも予約日時まで即座に指定できとても便利です。



院長 小武 道雄 先生



循環器科が専門ですが、訪問診療も積極的に行っています。当地域の医療情報システムの活用にも力をいれており、加古川中央市民病院に紹介あるいは、通院中の患者さんには全員KINDカードの登録を行ってもらっています。これにより、病院の血液検査結果を当院で見ることができ、検査が重ならず入院前中後の経過が時系列で閲覧可能です。

今後とも、加古川中央市民病院との病診連携を密にし、地域医療に邁進していきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

所在地：加古川市別府町中島町51-2

駐車場台数：18台

TEL.079-435-1740

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30～12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後 16:00～19:00	○	—	○	—	○	—	—

胃内視鏡・腹部エコー：午前8:00より(要予約)／心エコー・ホルター心電図：午後15:30より(要予約)／往診：(月) (火) (水) (金) 14:00～15:00

すみれこころのクリニック

診療科：心療内科／精神科／もの忘れ相談

本年5月1日より加古川市別府町に心療内科「すみれこころのクリニック」を開設致しました岩崎滋徳と申します。私は平成4年に兵庫医科大学を卒業し、精神科神経科医局に配属させて頂き、平成8年より東播地区を中心に高齢の方のこころの病に寄り添って参りました。出身は宝塚市ですが、20年以上東播地区の皆様にお世話になりました。心療内科と言えば敷居が高い印象が否めませんが、私たちすみれこころのクリニックでは、こころが疲れた時に気軽に立ち寄っていただけるクリニックを目標としております。



院長 岩崎 滋徳 先生



すみれの花の語義には「優しさ」「小さな親切」とともに「雑草のように力強く進んでいく」という意味があります。どうぞこころが疲れた時にお気軽に來ていただき、「診察を受けて良かった」と思って頂けるよう職員一同努力させて頂きたいと考えております。どんな些細なお悩みでも構いません。どうぞ気軽にお越し下さい。今後とも宜しくお願い申し上げます。

所在地：加古川市別府町緑町1 多木ビル3階

駐車場台数：7台

TEL.079-435-0611

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後 16:00～19:00	○	○	○	—	○	—	—

休診日：木曜日午後・土曜日午後・日曜・祝日

新型コロナウイルス感染症 に対する取り組み



新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が発出後、当院でも新型コロナウイルス感染症への対応と緊急患者の治療を最優先とするため、外来診察を一部制限させていただき、約2ヶ月間大変ご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げます。また多大なるご理解ご協力いただきましたことを感謝いたします。

6月から通常診療が再開となり、いよいよ第2波発生への十分な警戒・対策を講じながら新型コロナウイルスと共存することを意識して変革していかなければならないと感じています。

外来診察は徐々に患者数が増加しています。来院された患者さんとそのご家族など、すべての方の健康チェックと問診を行っています。また密集を避けるために12時までは、きらりホールの出入り口を開放しています。

県下での感染者が減少している今、あらためて新型コロナウイルス感染症対策の確認時期ととらえ、院内ではICT（感染対策）チームのメンバーとともに感染防護具の正しい使い方、ゾーニングの実践指導を続けています。

神戸新聞でも紹介され、新型コロナウイルス感染症対策のイラストが院内各所で活躍しております。感染対策の行動変容を目指すチームグッズのイラストを病院外でも使っていただけたら！との思いでホームページからダウンロードできるようにしておりますので、是非お使いください。

<https://www.kakohp.jp/news/sld2r3000000esi6k.html>



「第3回 在宅医療連携研修会」 開催中止のお知らせ

さて、第3回在宅医療連携研修会「事例検討会」につきまして、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が解除されましたが、引き続き、感染防止の観点から考慮しました結果、開催を中止することに決定いたしました。

ご参加を予定していただいていた皆様には、ご迷惑をおかけすることになり、大変申し訳ございません。尚、今後の研修開催、中止のご案内は病院ホームページにてご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

●詳しくはホームページをご覧ください。

加古川中央市民病院 在宅医療連携研修会

検索

